

# ≡COFLOW

EcoFlow 製品資料



- **EcoFlow会社紹介**
- **EcoFlowの取り組みについて**
- **ポータブル電源とは**
- **EcoFlow製品ラインナップ**
- **EcoFlow製品の強みとは**



# EcoFlowについて

---

# EcoFlowの企業概要

≡ ECOFLOW

EcoFlowは環境に優しいエネルギーソリューション企業として、業界をリードするポータブル電源、太陽光発電、拡張可能なエコシステムと様々なスマートデバイスを備えた世界初の家庭用ポータブル蓄電池を提供しています。  
ポータブル電源業界における常識を再定義した企業です。

また、近年の急激な事業規模拡大により、2022年度のグローバル売上高は昨年度から300%増加し、10億ドルを突破しました。(2022/11現在)

## 日本法人概要

EcoFlow Technology Japan株式会社

所在地：東京都江東区南砂2-36-11オフィスニューガイア東陽町No.64 7階/8階

代表：Ben Cui (崔斌)

従業員数：33+名 (2023/3/19 現在)

ブランドミッション

## Power a New World

- ・世界中のユーザーにとって、信頼できるエネルギーの伴走者になること。
- ・意義あるイノベーションで、世界中の人々が制限なく生活し、夢を持ち、探検する力を与え、支援することを目指します。

グローバル社員数  
2,000+

販売している国と  
地域  
100+

全世界ユーザー数  
2,000,000+

海外主要マーケットに多く展開



● 販売国 / 地域    🏠 流通ハブ    🏠 サービスセンター



# EcoFlowの取り組みについて

---

# 中田英寿氏、ブランドアンバサダー就任

≡COFLOW



中田英寿氏は、プロサッカー選手として現役時代はもちろんのこと、引退後も、日本中を旅する中で出会った素晴らしい日本文化を発信するプロジェクト「にほんもの」を通して、世界中にその魅力を発信し続けています。

EcoFlowは、中田氏の取り組みや姿勢に感銘を受け、ジャパブランドアンバサダーに就任していただくことを決定いたしました。

# 青森ねぶた祭りにおいて EcoFLOW製品を日立が運行する環境配慮型ねぶた

≡COFLOW



今回3年ぶりの開催となる青森ねぶた祭において、日立は燃料型発電機を使用せず、太陽光由来のエネルギーを活用した、蓄電池搭載の脱炭素ねぶたを初めて運行されました。

具体的には、EcoFlowの400WソーラーパネルでDELTA Proシリーズを充電し、ねぶた本体に搭載することで、ねぶたのライトアップの電源として使用されます。

これにより、従来では祭の期間中にねぶた本体が排出していたCO<sub>2</sub>排出量を削減することができました。

# 千葉県いすみ市様 津波避難タワーへの採用決定。 建物の主電源が少なく蓄電システムの充電電力が 不足していた。

≡COFLOW



\* 画像は石巻市のものとなります。

元々は発電機設置を想定していたが、災害時の静音や排ガス低減の為、蓄電装置へ変更を検討されており、建物の主電源が少なく蓄電システムの充電電力の不足が課題となっていました。

EcoFlowは充電電力制御機能があり、採用が決定。



BCPや防災対策としての様々な採用  
地方自治体や各社企業様での採用がここ数年  
で活発に進んでおります。

≡COFLOW

BCP

事業継続計画

### 大学関連：

三重大学、富山大学、室蘭工業大学大学院、至学館大学、九州大学、  
琉球大学、筑波大学、大分県立工科短期大学校など

### 自治体：

中野区、柏市消防局、長岡市消防局、航空自衛隊の春日基地、  
愛知県田原市、半田市、福岡県飯塚市、海上/航空自衛隊 他多数です。

### その他：

理化学研究所



# ポータブル電源について

---

# ポータブル電源とは？

≡COFLOW

コンセントがない場所でも家電やモバイル機器を稼働させられる機器。

アウトドアシーンで活躍する機会が多いことは勿論ですが、  
自然災害が多い日本においては、万が一停電した場合の  
非常用電源としても大きな注目を集めている機器です。

# ポータブル電源とモバイルバッテリーの違い

≡COFLOW

ポータブル電源とモバイルバッテリーには、出力に大きな差があります。

モバイルバッテリーの場合、USBケーブルなどで繋いだスマートフォンに対して、1万～3万mAh程度の電力を供給可能です。

一方のポータブル電源は、家庭用コンセントのAC出力にも対応し、モバイルバッテリーでは給電できない消費電力100W以上の家電なども稼働させられます。

コードレスで給電可能なため、屋外で扇風機やDIY機器などを使用することもできます。

# ポータブル電源の利用シーン - 目的別

ECOFLOW



キャンプやアウトドア



BBQ



車中泊、ロードトリップ



防災・緊急時



屋外イベント



船舶



屋外での熱中症・防寒対策



リモートワーク



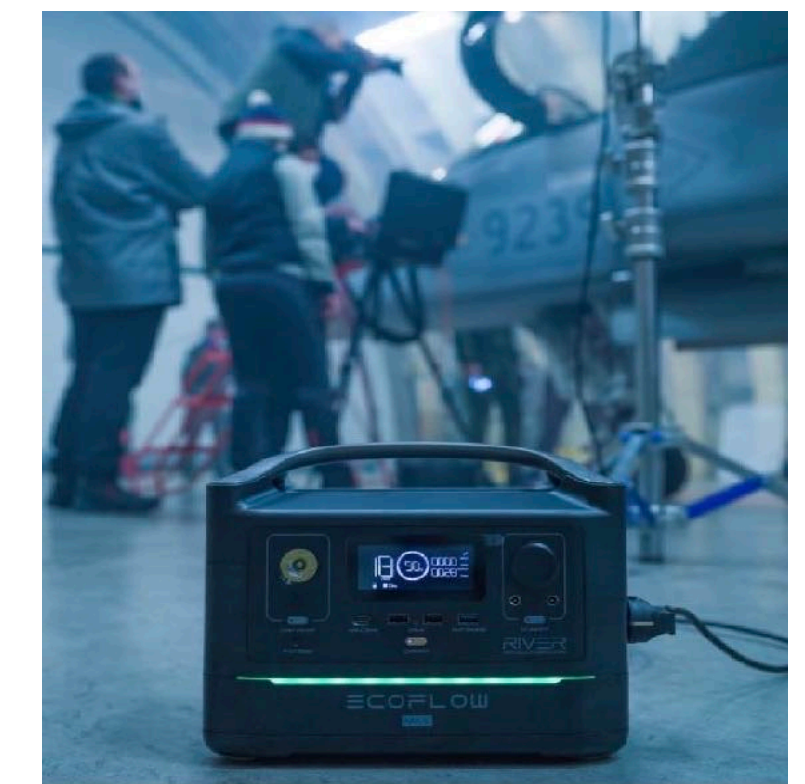
屋外での撮影



サステナブルなライフスタイル



医療



映画制作

# ポータブル電源の利用シーン - 目的別

ECOFLOW

## アウトドア / キャンプ

2021年、世界中でアウトドア・レジャーを楽しむ人は2.2%増の1億6420万人 (日本でもキャンプだけで650万人以上)



## カーライフ / 小規模住宅

世界中では4億9,000万人がオフグリッドのソーラー発電から電力を得ており、日本でも軽バン、ワンボックスカー、キャンピングカーなど市場は右肩上がりに



## DYI / プロユーザー

EcoFlowポータブル電源は現場作業において最高クラスの信頼性と安全性を提供



## 自宅利用 / 災害対策

米国EIAによると、2021年には1人当たり平均1.4回の停電を経験し、平均停電時間は7.9時間。節電にも、防災対策にも。



	RIVER 2 Max	RIVER 2 Pro	DELTA 2	DELTA 2 Max	DELTA Pro
バッテリー容量	512Wh	768Wh	1,024Wh	2,048Wh	3,160Wh
LEDライト (9W)	88時間	178時間	267時間	356時間	533時間
スマホ充電 (11W)	73回	145回	218回	291回	436回
扇風機 (40W)	10時間	15時間	20時間	40時間	60時間
パソコン充電 (60W)	13回	27回	40回	53回	80回
冷蔵庫 (120W)	7時間	13時間	20時間	27時間	40時間
保温機 (300W)	2.7時間	5.3時間	8時間	10.7時間	16時間
こたつ (500W)	50分	1.2時間	1.5時間	3.2時間	4.8時間
炊飯器 (900W) (900W)	-	40分	50分	1.8時間	2.7時間
電動丸鋸 (1,140W)	-	-	40分	1.4時間	2.1時間
電子レンジ (1,200W)	0.7時間	1.3時間	2時間	2.7時間	4時間

# ポータブル電源の優位性

ECOFLOW

導入が容易で、説明がほとんどいらず、かつ安全



## 携帯性

いつでも持ち運べる  
どこでも使える  
誰でも運べる



## 利便性

日常使いができる  
ポートが豊富で充電器  
の代わりにもなる  
メンテナンスも少ない



## 分かり易い

説明がほぼ不要  
スイッチを押すだけ



## 工事不要

置いておくだけ  
特別な工事、技術は  
不要  
手軽に導入可能



## 安全性

燃料不要  
高い耐久性  
運用が低リスク

## 携帯性:

ポータブル電源は、その名の通り携帯可能なサイズと重量であり、持ち運びが容易です。設置型の蓄電池よりも小型であり、必要な場所に移動して使用することができます。

## 柔軟性:

ガソリン発電機と比較すると、ポータブル電源は静音であり匂いも出ないため、利用する場所を問いません。燃料やエンジンのメンテナンスが不要です。これにより、災害時や屋外での使用など、さまざまなシナリオで柔軟に利用することができます。

軽量

メンテナンス  
フリー



静音

簡単

! 騒音 !

! 要燃料 !



! 要整備 !

! 匂い !





# EcoFlow製品について

---

## EcoFlow RIVER 2 シリーズ

EcoFlow RIVER シリーズは、アウトドアに最適なポータブル電源を提供します。



容量

256 ~ 768 Wh

AC 出力

300 ~ 800 W

## EcoFlow DELTA シリーズ

EcoFlow DELTA シリーズは常識を超えたポテンシャルの高いポータブル電源を提供します。



容量

1,000 ~ 25,000 Wh

AC 出力

1,400 ~ 6,000 W

# あらゆるニーズに対応したラインナップ

ECOFLOW

## ポータブル電源

### 携帯性重視 RIVERシリーズ



RIVER 2

RIVER 2 Max

RIVER 2 Pro

### 容量と出力重視 DELTAシリーズ



DELTA 2

DELTA 2 Max

DELTA Pro

## ソーラーパネル

### 折りたたみ式 ソーラーパネル



110/160/400  
W

220W両面受光型

### 据置型 ソーラーパネル



100/400W (剛性)

100W (軟性)

## ポータブル家電・電カシステム



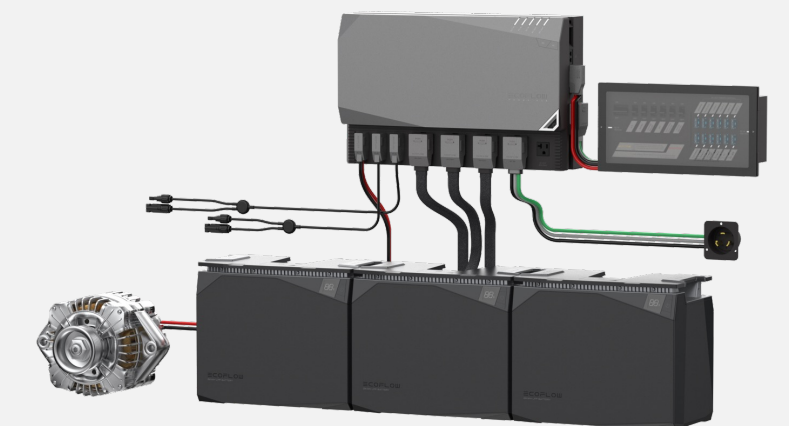
Wave 2 ポータブルエアコ  
ン



Glacier ポータブル冷蔵  
庫



スマートホームパネル



パワーシステム

# 拡張バッテリー容量一覧



製品構成	DELTA 2	DELTA 2+DELTA 2専用 エクストラバッテリー	DELTA 2 Max	DELTA 2 Max + DELTA 2 Max 専用エクストラバ ッテリー × 1	DELTA 2 Max + DELTA 2 Max 専用エクストラバ ッテリー × 2	DELTA Pro	DELTA Pro + DELTA Pro 専用エクストラバッテ リー × 1	DELTA Pro + 専用エク ストラバッテリー × 2
容量	1,024 Wh	2,048Wh	2,048 Wh	4,096 Wh	6,144 Wh	3,600 Wh	7,200 Wh	10,800 Wh
AC 出力 <sup>1</sup>	6 ポート、 合計 1500 W (サージ 2250 W)、X-Boost 1,900 W		6 ポート、 合計 2,000 W (サージ 4200 W)、X-Boost 2,400 W			5 ポート、 合計 3000 W (サージ 6,000 W)、X-Boost 3,750 W		
DC 出力ポート <sup>2</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• USB-A 12 W × 2</li> <li>• USB-A 急速充電 18 W × 2</li> <li>• USB-C 100W × 2</li> <li>• 車両コンセント 126 W × 1</li> <li>• DC5521 × 2</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>• USB-A 12 W × 2</li> <li>• USB-A 急速充電 18 W × 2</li> <li>• USB-C 100 W × 2</li> <li>• 車両コンセント 126 W × 1</li> <li>• DC5521 × 2</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>• USB-A 12 W × 2</li> <li>• USB-A 急速充電 18 W × 2</li> <li>• USB-C 100 W × 2</li> <li>• 車両コンセント 126 W × 1</li> <li>• DC5521 × 2</li> <li>• アンダーソン × 1</li> </ul>		
AC 充電時間	80分間	2.1時間	1.68 時間	3.5 時間	5 時間	3.1 時間	----	----
AC 充電入力電力	1,200 W		1,500 W			壁コンセントで 1,500 W X-Stream EV 充電器で 3,000 W X-Stream		
ソーラー 充電時間 <sup>3</sup>	3 ~ 6 時間 (400 W x 1)	6 ~ 12 時間 (400 W x 1)	3.2 ~ 6.3 時間 (400 W x 2)	----	----	4 ~ 8 時間 (400 W x 3)	----	----
ソーラー 最大入力電力	最大 500 W 11 ~ 60 V		最大 800 W、11 ~ 100 V			最大 1200 W、11 ~ 150 V		
車載充電時間	11 時間 12 V、8 A 充電	21 時間 12 V、8 A 充電	21 時間 12 V、8 A 充電	----	----	37.5 時間 12 V、8 A 充電	----	----

使用製品	1,000Wh	2,000Wh	3,000Wh	4,000Wh	6,000Wh	7,200Wh	10,800Wh
LEDライト (9W)	88時間	178時間	267時間	356時間	533時間	640時間	960時間
スマホ充電 (11W)	73回	145回	218回	291回	436回	524回	785回
パソコン充電 (60W)	13回	27回	40回	53回	80回	96回	144回
冷蔵庫 (120W)	7時間	13時間	20時間	27時間	40時間	48時間	72時間
電動かな (460W)	1.1時間	3.5時間	5.2時間	7時間	10.4時間	12.5時間	18.8時間
丸のこ (720W)	1.1時間	2.2時間	3.3時間	4.4時間	6.7時間	8時間	12時間
電子レンジ (1,200W)	0.7時間	1.3時間	2時間	2.7時間	4時間	4.8時間	7.2時間

計算式に当てはめた、目安の稼働時間となります。



# DELTA Pro - UG

## 1世代前からのアップグレード内容

変更点	1世代前	DELTA Pro UG
専用アプリとの接続方式	IOTボタンを長押ししてからWi-Fi経由で接続	Bluetoothにてペアリング後、制御可能 Wi-Fi経由での接続も可
アース接続機能	EV車を充電するには専用のアースアダプタが必要	N-PE接地リレーが内蔵され、専用のアースアダプタなしでEV車への充電可能
筐体の難燃性グレード*	V0	5 VA
リアルタイムクロック機能	非対応	タイマー機能により オン/オフのエネルギー統制が可能
運転音	54dB	1,000W以下の場合、<45dB

メーカー希望小売価格 (税別)	¥420,000
型番	EFDELTAProUG-JP
寸法	635 x 285 x 416 mm
重量	45 kg

# 難燃性について - UL94規格

1. UL規格とは、アメリカの製品安全認証機関（Underwriters Laboratories Inc）が策定する規格
2. UL94規格はプラスチック材料等の燃焼性試験で、材料の燃えにくさの度合い（グレード）を表す規格

## DELTA Pro - UGは最高ランクの 5VAを取得



5VA ~ V-2は自己消火性を持つため、燃焼する速さは各等級によって異なるが、火元が離れれば消える

※HBは自己消火性を持たないため、一回着火したら最後まで燃える

# タイマー機能について

EcoFlow専用アプリケーションにより、充電/放電のエネルギー統制が可能に。



ラボ機能

タイマーの設定はこちらから  
様々な機能のオン / オフの設定ができる



オン / オフの設定

AC充電は深夜の電気代が安い時間帯に。  
ソーラー充電は昼間の太陽が出ている時間帯に。  
毎週決まったスケジュールに合わせて。  
1日ずつ計画的に。



設定完了

ライフスタイルに合わせて  
オートメーション化の完了



# EcoFlow製品の強みについて

---



# EcoFlowの強み - 充電の速さ

≡ ECOFLOW

X-Streamを搭載

ポータブル電源の充電時間は

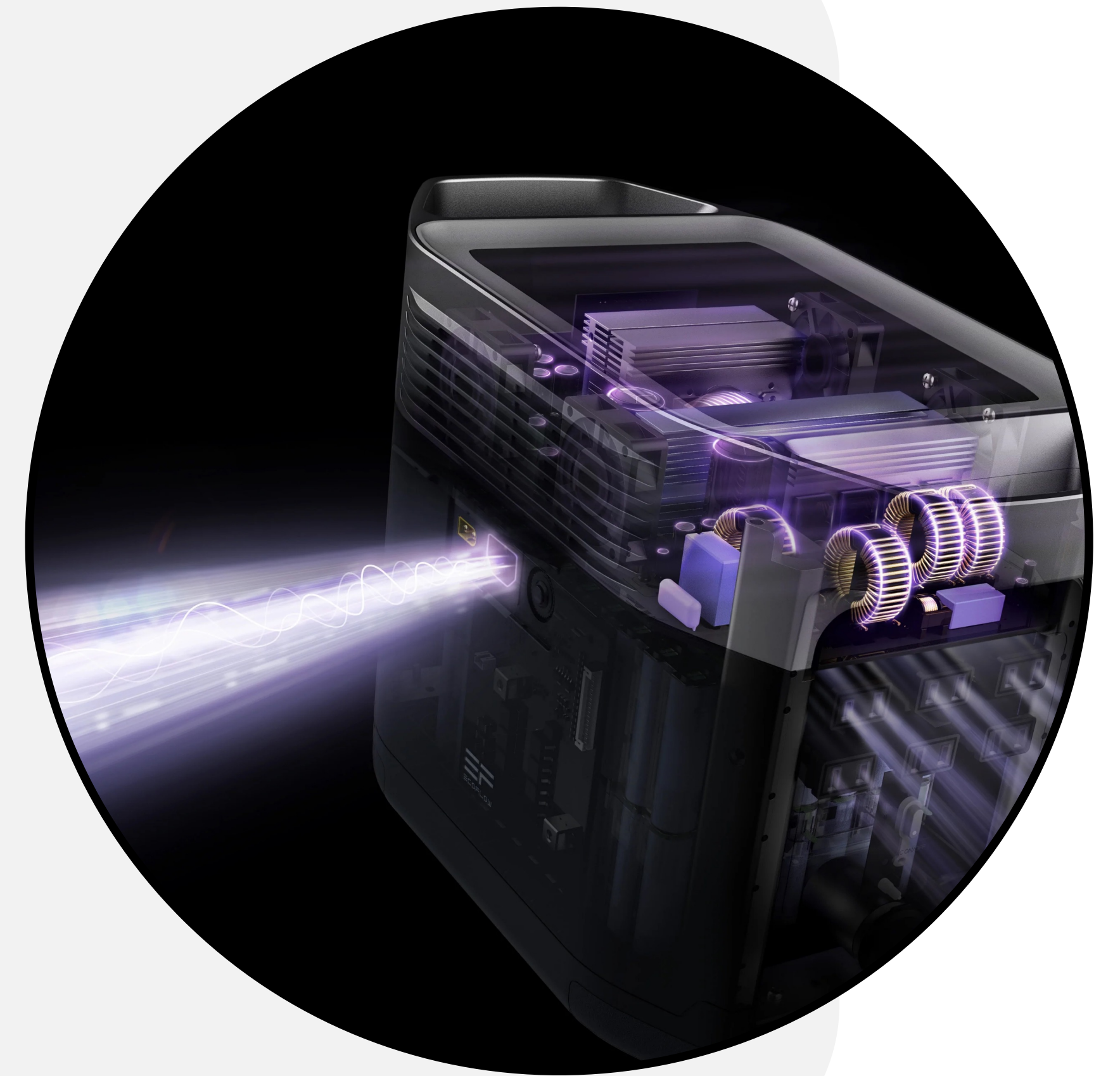
業界平均

3~8時間

EcoFlow製品の充電時間は  
80%の充電に

平均約 **1**時間

満充電まで約 **1.5**時間



# EcoFlowの強み - バッテリーセル

≡COFLOW

DELTA2 / 2 Max / Pro、RIVER 2シリーズ

## リン酸鉄リチウムイオン電池搭載で 安心の長寿命

電気自動車にも使用されているリン酸鉄リチウムイオン電池が搭載。サイクル寿命と呼ばれるバッテリーの充放電を繰り返し行える回数が、業界平均6倍の約3,000回。

\*単純計算して一日1回使用しても、10年間使用可能です。

## 6倍長寿命化

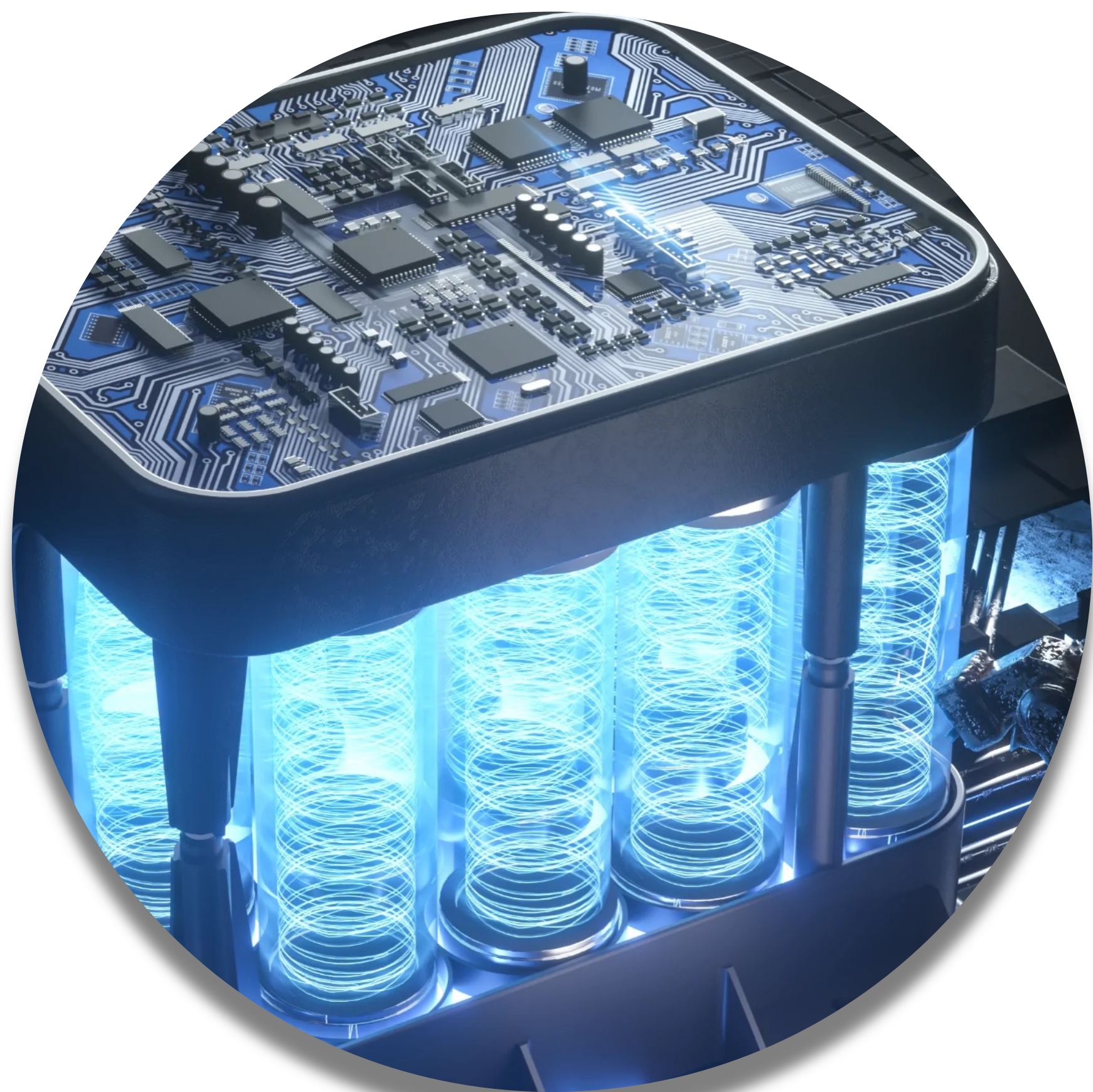
3,000バッテリーサイクル

EcoFlow  
対象モデル

他社製品

500  
バッテリー  
サイクル

▶ 100% → 0% を1回としてカウントし、それが500回繰り返されると最大容量が60%近くまで減少してしまう = **買い替え時**



お客様の安全のため、最新ラインナップはバッテリーセルを三元系から切り替え。

エネルギー密度が高く、小型化も容易ですが

- ・ 熱暴走や破損による  
発煙／発火／爆発の危険性  
また、毒素や燃焼性の高いガス（水素など）  
の発生リスクを持ち合わせています。



NMC

三元系



LFP

リン酸鉄

エネルギー密度が低く、小型化が難しいですが

- ・ 非常に熱暴走しにくい他、  
穴が開いても海水に触れていても利用できる  
ほど安全性が高く、また発火やガスの発生が  
ほぼ生じない特性を持っています。

# リン酸鉄の採用を進めるメーカー

ECOFLOW

主にバッテリーが主軸となる製品（EV）では積極的な採用が進んでいます。

## トヨタ リン酸鉄電池狙い中国BYDとEV共同開発

2022/11/16(水) 11:00 配信 39

NEWS SOCRA

### 【クルマが好き】新型「bZ3」、日本でも発売ならBYDと真っ向勝負か

トヨタ自動車は中国の電気自動車（EV）大手「比亞迪（BYD）」と新型EVを共同開発し、トヨタの本格EVの第二弾「bZ3」として中国で発売することになった。トヨタが中国のBYDと新型EVを共同開発する狙いはどこにあるのだろうか。



bz3=トヨタHPから

トヨタは2019年11月、BYDと「電気自動車の研究開発」に関する合弁会社設立の契約を締結。20年5月に新会社「BYD TOYOTA EV TECHNOLOGYカンパニー」を立ち上げ、BYDが得意とする電池に限らず、EV全般の共同開発を進めてきた。bZ3はその成果となる。

BYDは22年7月、日本で23年1月にミドルサイズのSUV「ATTO3（アットスリー）」を発売すると発表し、日本でも注目度が高まっている。BYDは1995年、電池メーカーとして創業。03年に国営の自動車メーカーを買収して自動車産業に進出し、22年上半期の世界のEV販売台数で米テスラに次ぎ、世界2位となったメーカーだ。

トヨタがそんなBYDと組むメリットはどこにあるのか。それはBYDが持つ「**リン酸鉄リチウムイオン電池**」にあるのだろう。リン酸鉄リチウムイオン電池は、日産自動車やテ

## フォード、米本土に「リン酸鉄系」電池工場を建設

中国CATLが関連技術や生産サポートを提供へ

1~ 1179 1180 1181 最新  
財新 Biz&Tech 著者フォロー 2023/03/01 21:00

シェアする ツイートする ブックマーク メールで送る 印刷 A+ 拡大 A- 縮小



フォードは2026年までに7兆円近い巨費を投じ、EVシフトを一気に進める計画だ。写真は車載電池の新工場建設を発表するビル・フォード会長（同社ウェブサイトより）

アメリカ自動車大手のフォード・モーターは2月13日、総額35億ドル（約4632億円）を投じて本国アメリカのミシガン州に車載用のリン酸鉄系リチウムイオン電池の工場を建設すると発表した。

新工場は（電池メーカーとの合併ではなく）フォードの単独出資で建設され、容量ベースの年間生産能力は35GWh（ギガワット時）、生産開始は2026年を予定している。フォードはそこで生産した車載電池を年間約40万台のEV（電気自動車）に搭載する計画だ。

## 韓国LGエネルギー、LFP電池を開発中 中国CATLに対抗

2023年2月28日



韓国の車載電池メーカー「LGエネルギーソリューション」が、電気自動車（EV）用のリン酸鉄リチウムイオン（LFP）電池を開発していると、海外メディアが報じた。



充電スピードを設定できる

急いでいる時には高速で  
使用しない時には低速で

充電の設定が可能

EcoFlow製品は  
アプリケーションで適切に管理ができる

一般的なポータブル電源の液晶は



& バッテリー残量

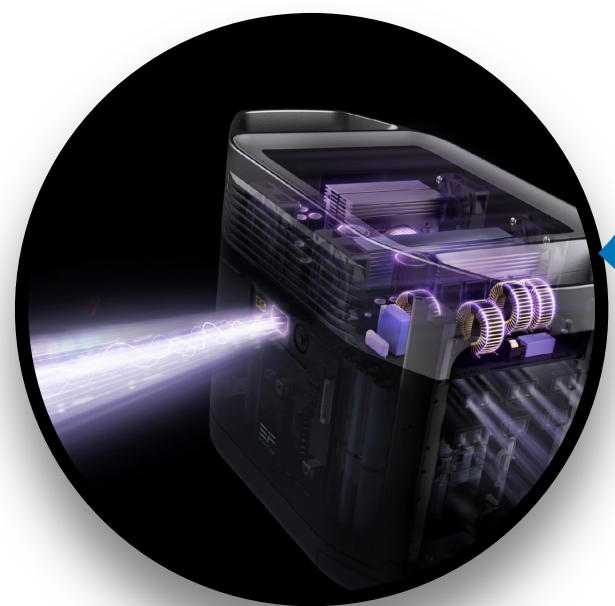
お客様が本当に  
知りたいのは？

EcoFlow製品の液晶は



繋いだ家電が  
残り何時間/分  
使えるかが分かる

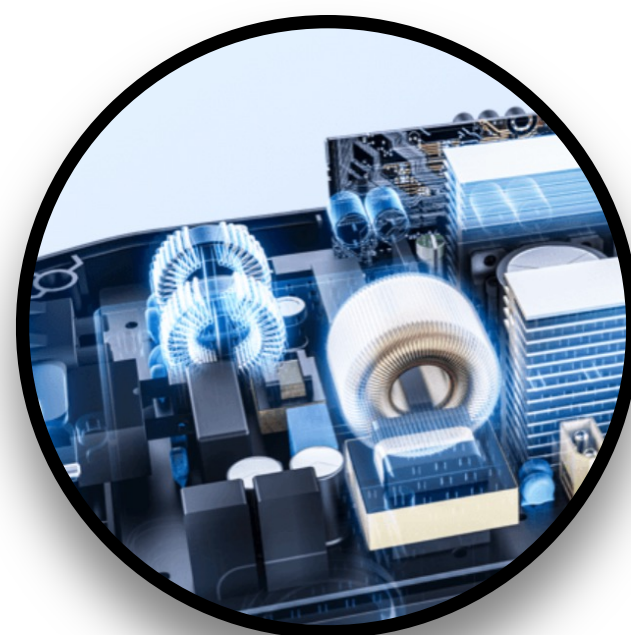
他社製は10万円以上のミドルクラスから残時間表示  
EcoFlowはエントリーモデルから残時間表示



## バッテリー の強み

X-Streamで  
充電が早い

リン酸鉄搭載で  
安心の長寿命



## 出力 の強み

X-Boostで  
定格出力以上の  
家電に対応

停電時にもEPSで  
電力供給



## 使い勝手の強み

アプリケーションで  
制御可能

インジケータで  
残り時間が  
分かる

保証期間が  
最大5年

## 防災製品等推奨品に認証



「防災製品等推奨品」は、一般社団法人防災安全協会が防災分野において有益な活用が可能で安全性、機能性、利便性に寄与する製品として認証する制度です。

## サポート連絡先

製品の仕様や技術的な内容、使用方法および不具合などに関するお問合せは、下記までご連絡ください。

メール	日本語のみ support.jp@ecoflow.com 英語のみ support@ecoflow.com
お電話 (日本語のみ)	05 <b>050-3138-8158</b>
受付時間	電話：9：30-17：30 (土曜・日曜・祝日、年末年始を除く) メール：通常、お問い合わせのご返信は3営業日以内を心がけております。(土曜・日曜・祝日、年末年始を除く)

## 世界基準の安全規格を取得



### CEマーク

EUの法令で定められた必須安全要求事項を満たしていることを示す認証マーク



### ULマーク

米国保険業者安全試験所の検査に合格していることを示す認証マーク



### FCCマーク

連邦通信委員会の定める電磁波規制関連の技術認証取得を示す認証マーク



### ROHS(ローズ)

EUによる電子・電機機器における特定有害物使用制限に対応していることを示す認証マーク

世界各国の要求に合わせた安全基準にしっかり準拠しています。

※製品により規格が異なる場合がございます。



≡COFLOW